

# 「男女共同参画せんだいプラン2011」

## 平成23年度進捗状況の中間取りまとめ

- ①優先的・重点的な取り組みの推進状況  
【成果目標・モニタリング指標】 …… (P. 1～P. 2)
- ②重点課題に掲げる事業の所管課における実施状況 …… (P. 3～P. 8)

### 〔「男女共同参画せんだいプラン2011」に掲げる優先的・重点的な取り組み〕

#### I 政策形成及び意思決定の場に女性の参画を進めます

- 1 仙台市の審議会等における女性委員の登用率の向上
- 2 仙台市の女性職員の管理職への登用促進

#### II 男女共同参画の視点から地域における活動を広げます

- 1 地域との連携による学習機会の拡充
- 2 男女共同参画に関する市民活動への支援の拡充
- 3 女性の視点を反映した震災復興・防災対策の推進

#### III 男女の仕事と生活の調和の取り組みを広げます

- 1 男性の家事や子育てなどへの参加促進
- 2 企業における仕事と生活の調和の促進に関する調査と優良事例の広報啓発
- 3 保育サービスの拡充と多様な子育て支援の展開

#### IV DVの防止と被害者支援を進めます

- 1 DVの根絶と被害者支援に向けた啓発の拡充
- 2 相談窓口のさらなる周知と相談機能の充実
- 3 配偶者暴力相談支援センターの設置に向けた検討
- 4 地域での被害者支援

# ①優先的・重点的な取り組みの推進状況

- I 政策形成及び意思決定の場に女性の参画を進めます
- II 男女共同参画の視点から地域における活動を広げます
- III 男女の仕事と生活の調和の取り組みを広げます
- IV DVの防止と被害者支援を進めます

	項目	プラン策定時における直近値	平成24年4月1日現在における直近値	目標値(平成27年度)	目標・指標	回答作成課
I	市の審議会等における女性委員の割合	29.8% (平成22年度末)	29.5% (平成23年度末)	35%以上 (平成27年度末)	成果目標	市民局 男女共同参画課
I	女性委員がいない市の審議会等の数	7 (平成22年度末)	8 (平成23年度末)	0 (平成27年度末)	成果目標	市民局 男女共同参画課
I	公募委員が参画している市の審議会等の数	8 (平成22年度末)	8 (平成23年度末)	15 (平成27年度末)	成果目標	市民局 男女共同参画課
I	市役所の女性職員の係長昇任試験受験率	19.2% (平成22年度)	17.2% (平成23年度)	25.0% (平成27年度)	成果目標	人事委員会事務局 任用課
I	市役所における女性管理職の割合	12.3% (平成23年4月1日現在)	12.5% (平成24年4月1日現在)	15.0% (平成27年度末)	成果目標	総務企画局 人事課
I	仙台市の小中学校における女性管理職の割合	14.0% (平成23年4月1日現在)	14.9% (平成24年4月1日現在)		モニタリング 指標	教育局 教職員課
I	民間企業(従業員数100人以上)における女性管理職(課長相当職)の割合	7.0% (平成22年度)	8.1% (平成23年度)		モニタリング 指標	
II	(財)せんだい男女共同参画財団による市民活動支援メニュー利用団体数	137団体 (平成21年度)	162団体 (平成23年度)	147団体 (平成27年度)	成果目標	市民局 男女共同参画課
II	(財)せんだい男女共同参画財団による出前講座の実施数	23件 (平成22年度)	14件 (平成23年度)	30件 (平成27年度)	成果目標	市民局 男女共同参画課
II	固定的役割分担意識についての賛成・反対の割合	男性 「反対」または 「どちらかと言えば反対」 37.9% 女性 「反対」または 「どちらかと言えば反対」 48.1% (平成21年度)			モニタリング 指標	市民局 男女共同参画課
II	男女共同参画に関する講座開催数(男性が受講しやすいテーマや時間帯を考慮したもの)	92事業 (平成21年度)	84事業 (平成22年度)		モニタリング 指標	教育局 中央市民センター
II	PTA会長に占める女性の割合	29.5% (平成23年4月1日現在)	32.3% (平成24年4月1日現在)		モニタリング 指標	教育局 生涯学習課
II	町内会長に占める女性の割合	8.9% (平成23年4月1日現在)	8.3% (平成24年4月1日現在)		モニタリング 指標	市民局 地域政策課
II	地域防災リーダー研修を受講した女性の数				モニタリング 指標	消防局 防災企画課
III	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」という用語の周知度	38.0% (平成21年度)		100.0% (平成26年度)	成果目標	市民局 男女共同参画課
III	未就学児のいる男性の一日の平均家事時間	97分 (平成22年度)		120分 (平成27年度)	成果目標	市民局 男女共同参画課
III	男性が参加しやすい介護研修の参加者数	介護ナイター講座 124人 土・日曜日に実施する介護講座 651人 (平成22年度)	介護ナイター講座 89人 土・日曜日に実施する介護講座 220人 (平成23年度)	延べ参加者800人 (平成27年度)	成果目標	健康福祉局 介護予防推進室
III	市役所における男性の育児休業取得率	1.8% (平成21年度)	5.3% (平成22年度)	対象職員の5% (平成26年度)	成果目標	総務企画局 人事課
III	認可保育所定員数	12,045人 (平成23年4月)	12,425人 (平成24年4月1日)	12,850人 (平成27年当初)	成果目標	子供未来局 保育環境整備課
III	一時預かり・特定保育延べ利用児童数	60,900人(見込) (平成21年度)	60,314人 (平成23年度)	86,200人 (平成26年度)	成果目標	子供未来局 保育環境整備課

- I 政策形成及び意思決定の場に女性の参画を進めます  
 II 男女共同参画の視点から地域における活動を広げます  
 III 男女の仕事と生活の調和の取り組みを広げます  
 IV DVの防止と被害者支援を進めます

	項 目	プラン策定時 における直近値	平成24年4月1日現在 における直近値	目標値 (平成27年度)	目標・指標	回答作成課
III	延長保育 延べ利用児童数	16,400人(見込) (平成21年度)	17,306人 (平成23年度)	26,400人 (平成26年度)	成果目標	子供未来局 保育環境整備課
III	病児・病後児保育実施施設 数	4箇所 (平成21年度)	4箇所 (平成23年度)	5箇所 (平成26年度)	成果目標	子供未来局 子育て支援課
III	産休明け保育実施施設数	34箇所 (平成21年度)	43箇所 (平成24年4月1日現在)	44箇所 (平成26年度)	成果目標	子供未来局 保育課
III	事業所内保育施設定員数	641人 (平成22年当初)	733人 (平成24年4月1日)	690人 (平成27年当初)	成果目標	子供未来局 保育指導課
III	介護保険関連施設の定員	平成24年度からの新たな介護 保険事業計画に基づき目標 値を設定する	2,702人 (平成23年度末)	3,767人 (平成26年度末)	成果目標	健康福祉局 介護保険課
III	保育所待機児童数	498人 (平成23年4月1日現在)	410人 (平成24年4月1日現在)		モニタリング 指標	子供未来局 保育課
III	介護・看護時間の男女比 (介護をしている者対象)	男性 9分/日 女性 47分/日 (平成18年度)	男性 20分/日 女性 41分/日 (平成23年度)		モニタリング 指標	
III	15歳以上人口における女性の 労働力率	48.8% (平成17年)	49.6% (平成22年度)		モニタリング 指標	
III	女性が職業を持つことについ ての考え方の割合	女性は職業を持たない方が よい1.3% (平成21年度)			モニタリング 指標	市民局 男女共同参画課
III	宮城県における労働者の平均 年齢・平均勤続年数	平均年齢 男性 41.5歳 女性 38.7歳 平均勤続年数 男性 13.3年 女性 10.1年 (平成22年)	平均年齢 男性 41.6歳 女性 38.9歳 平均勤続年数 男性 13.4年 女性 10.6年 (平成23年)		モニタリング 指標	
III	既婚女性の結婚・妊娠・出 産・育児をきっかけとする退 職経験の有無	63.5% (平成21年度)			モニタリング 指標	市民局 男女共同参画課
III	宮城県に認定されたポジテ ィブ・アクションに取り組む企業 数	105社 (平成23年2月現在)	108社 (平成24年5月現在)		モニタリング 指標	
III	宮城県における次世代認定 マーク(くるみん)取得企業数	14社 (平成23年6月現在)	18件 (平成23年12月現在)		モニタリング 指標	
IV	DV防止法の認知度	86.4% (平成20年度)		100.0% (平成27年度)	成果目標	市民局 男女共同参画課
IV	配偶者暴力相談支援セン ターの周知度	13.8% (平成20年度)		50.0% (平成27年度)	成果目標	市民局 男女共同参画課
IV	仙台市における配偶者等か らの暴力に関する相談件数	1,907件 (平成22年度)	2,153件 (平成23年度)		モニタリング 指標	子供未来局 市民局 男女共同参画課
IV	宮城県警察におけるDVに関 する相談受理件数	1,348件 (平成22年)	1,397件 (平成23年)		モニタリング 指標	
IV	宮城県配偶者暴力相談支 援センターにおける配偶者か らの暴力が関係する相談件 数	1,017件 (平成22年度)	1,027件 (平成23年度)		モニタリング 指標	
IV	DV防止法に基づく保護命令 の新規受理件数	92件 (平成22年)	107件 (平成23年)		モニタリング 指標	
IV	婦人相談所一時保護所へ の送致件数	38件 (平成22年度)	29件 (平成23年度)		モニタリング 指標	子供未来局 子育て支援課
IV	住民基本台帳事務における DV被害者の支援措置申出 件数	303件 (平成22年度)	309件 (平成23年度)		モニタリング 指標	市民局 区政課

## ②重点課題に掲げる事業の所管課における実施状況

### I 政策形成及び意思決定の場に女性の参画を進めます

重点課題：仙台市の女性職員の管理職への登用促進

◆所管課における事業の実施状況等について◆	
・ 所管課	総務企画局人事課
取組事業の ・ 実施状況及び 実績値	<p>●女性職員の管理職への登用促進と職域の拡大 女性職員の管理職への登用を進めた。 (各年度末時点の女性管理職(市長部局)) ・ 22年度61人(11.0%)⇒23年度67人(12.3%)</p> <p>●女性職員のキャリア形成に対する意識の啓発 22年度より実施している新規採用職員を対象としたキャリアデザイン研修に加え、採用7年目研修(一般Ⅲ部)でも、自己の職務経験を振り返り、自らのキャリアを主体的に考えるための新たなキャリアデザイン研修を実施した。 ・ 受講者数 新規採用職員研修…239名 一般職員研修(Ⅲ部)…83名</p> <p>●ロールモデルの提供 ・ 職員の主体的なキャリア形成に繋がるよう、24年3月に改訂した新たな人材育成基本方針にて、市職員に求められるキャリア形成のイメージを提示した。 ・ 新規採用職員を対象とした研修の中で、市役所におけるキャリア形成の具体的なイメージを持つために、先輩職員が、異動歴やライフイベントを含めた自らのキャリアを具体的に示しながら講義する研修を実施している。(※23年度は震災の影響で休止)</p>
男女共同参画 ・ の視点を反映 考慮した部分	女性職員の管理職登用を進めるとともに、職員のキャリア形成に対する意識啓発を拡充した。
・ 今後の取組	<p>・ 管理職登用は、男女を問わず適材適所の配置とすることが基本となるが、これまで女性管理職が配置されてこなかった職への登用なども含め、女性管理職の登用を積極的に進めていく。</p> <p>・ 職員の主体的なキャリア形成の意識を養うため、毎年継続して研修を実施していく。</p>

I 政策形成及び意思決定の場に女性の参画を進めます

重点課題：仙台市の女性職員の管理職への登用促進

◆所管課における事業の実施状況等について◆	
・ 所管課	総務企画局職員研修所
取組事業の ・ 実施状況及び 実績値	<p>●男女共同参画の推進に配慮した職員研修の実施</p> <p>階層別に行う基本研修において、セクシャルハラスメント防止に関する内容を含む公務員倫理研修を実施した。</p> <p>・ 実施回数 7回</p> <p>※平成22年度から新規採用職員研修(前期)において、「男女平等のまち仙台を目指して」と題し、男女共同参画に関する研修を実施している。(平成23年度については震災の影響により実施見送り)</p>
男女共同参画 ・ の視点を反映 考慮した部分	男女共同参画意識を浸透させるため、職員研修において、可能な限り、男女平等やセクハラ防止等の内容を盛り込んでいる。
・ 今後の取組	必要な時期に必要な研修を継続して実施していくとともに、職場での伝達研修の徹底など、受講者から周囲につたえてもらう取り組みも行っていく。

## Ⅱ 男女共同参画の視点から地域における活動を広げます

重点課題：女性の視点を反映した震災復興・防災対策の推進

◆所管課における事業の実施状況等について◆	
・ 所管課	消防局減災推進課
取組事業の ・ 実施状況及び 実績値	<ul style="list-style-type: none"> <li>●女性の視点等に配慮した災害用備蓄物資の整備 全ての指定避難所（市立小中高等学校194箇所）に、授乳や着替えなどのスペースを確保するためのテント式プライベートルームを2台配備した。 ・ 指定避難所への配備数 388台</li> <li>●女性の視点等に立った震災復興・防災対策に関する広報啓発の実施 実績なし</li> <li>●女性の地域防災リーダーの養成 23年度は地域防災リーダー養成事業を実施していない</li> </ul>
男女共同参画 ・ の視点を反映・ 考慮した部分	テント式プライベートルームは、避難所生活において授乳や着替えなどのスペースの確保という女性の視点からの課題に先行的に対応するために配備した。
・ 今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女性や高齢者等に配慮した災害用備蓄物資の充実を進めていきたい。</li> <li>・ 防災対策に関する広報啓発の実施に際しては、女性の視点の取入れに努める。</li> <li>・ 地域防災リーダーの受講生募集に当たっては、多くの女性が受講できるように、24年度は各区連合町内会長協議会へ女性の推薦を働きかけるなど、募集の段階で工夫を行う。</li> </ul>

### Ⅲ 男女の仕事と生活の調和の取り組みを広げます

重点課題：企業における仕事と生活の調和の促進に関する調査と  
優良事例の広報啓発

◆所管課における事業の実施状況等について◆	
・ 所管課	市民局市民生活課
取組事業の ・ 実施状況及び 実績値	●勤労者福祉ガイドブックの発行・配布 事業者・勤労者向けに「勤労者福祉ガイドブック」を800部発行し、市関係相談窓口等で配布した。
男女共同参画 ・ の視点を反映 考慮した部分	仕事と家庭の両立、子育て支援に関するページを設け、男女のワークライフバランスの促進を図った。
・ 今後の取組	引き続き、ガイドブックを発行、配布して取組を進めていく。

### Ⅲ 男女の仕事と生活の調和の取り組みを広げます

重点課題：保育サービスの拡充と多様な子育て支援の展開

◆所管課における事業の実施状況等について◆	
・ 所管課	子供未来局保育環境整備課
取組事業の ・ 実施状況及び 実績値	<p>●延長保育の拡充 保育所により延長保育の時間は異なるが、1時間延長は全公立私立保育所106ヶ所で実施し、延べ利用児童数は198、627人に及んだ。また、2時間以上の延長保育の実施施設も23ヶ所に増加した。</p> <p>●休日保育の拡充 6ヶ所の私立保育所で実施し、延べ利用児童数は3、384人に及んだ。</p> <p>●一時預かり・特定保育の拡充 公立・私立あわせて37ヶ所の保育所で一時預かり・特定保育事業を実施し、延べ利用児童数は60、465人に及んだ。</p>
男女共同参画 ・ の視点を反映・ 考慮した部分	就労形態の多様化に伴う保育需要に対応するため、延長保育や休日保育を拡充する取り組みを行った。また、地域の子育て家庭への支援のため、一時・特定保育のさらなる拡充を図っていく必要がある。
・ 今後の取組	保育ニーズを的確に捉え、効率的な事業のあり方を検討しながら、事業の継続とその拡充を図っていく必要がある。



#### IV DVの防止と被害者支援を進めます

重点課題：相談窓口のさらなる周知と相談機能の充実

◆所管課における事業の実施状況等について◆	
・ 所管課	子供未来局子育て支援課
取組事業の ・ 実施状況及び 実績値	<p>●区保健福祉センターにおける相談の実施 各区家庭健康課・宮城総合支所保健福祉課に相談員を配置し、対象者からの相談等に関する業務を行った。新たに宮城総合支所保健福祉課に相談員を配置し、支援体制を拡充することができた。また、相談員向け研修について実施（男女共同参画課担当）し、より適切に対応するための知識を深めることができた。</p> <p>・ 婦人相談件数 延べ 1、379件（うちDV等202件）</p>
男女共同参画 ・ の視点を反映 考慮した部分	女性の人権を著しく侵害しているDV被害者について、総合的な支援を行った
・ 今後の取組	事例が多様化しており、また、男性からの相談も発生しているなど相談員の専門性がさらに求められるため、研修等を充実させよりの確な対応をしていく。